

# ゴール地区チャリテースプリント開催報告

この度は、2010年度のOLKの日本代表選手のチャリティーイベントへのご参加、および募金へのご協力、ありがとうございました。

本イベントに関して、軽くではございますが報告させていただきます。

まず、ゴール地区の教習所跡におけるスプリントイベントには、約150名もの方に参加をいただき、非常に盛況のうちに終わることができました。

第32回東大OLK大会のロング競技を終えてお疲れの中、このような多くの方にご出走いただき、運営者一同非常にうれしく思っております。

教習所跡地という滅多にないトレインの特性からか、それとも1:1500という縮尺の難しさからか、おかげさまで出走した多くの方から好意的な感想をいただくことができました。

競技結果に関しましては、ラップセンターにアップさせていただいておりますので、そちらもよろしければご覧ください。

また、肝心の会場での募金ですが、おかげさまでなんと、95,239円もの金額を集めることができました。スプリントの地図販売売上400円と合わせまして、チャリティーとして集まった総額は、

**95,639円**

となります。皆さまご協力ありがとうございました。

代表選手6人に等分しまして、一人当たり15,940円の配分となりました。(すでにクラブ内の壮行会の場で配分済みです。)

これも皆さまの、選手たちへの期待の表れかと思っておりますので、ぜひ大会当日も、ライブリザルトなどを見ながら応援いただければと思います。

また、選手たちの帰国後、この場をお借りしてまた選手からの報告ができればと思っておりますので、そちらもお楽しみにお待ちしております。

本年度は、最も人が集まる機会であろう東大OLK大会をチャリティーイベントの機会として利用させていただいたところ、このような成功を収めることができました。

来年度もこのような形で同様に多くの方からのご協力を募れば良いと思っておりますので、この場を借りて後輩たちへの将来の提言とさせていただきます。

最後に改めまして、本イベント開催にご協力いただいた皆さま、および参加していただいた皆さまに感謝の言葉を申し上げます。今後とも、東大OLKをよろしく願い申し上げます。

チャリティーイベント責任者：齋藤 翔太